

研究タイトル: **発育発達過程にある児童・生徒の SSC 遂行能力と各種運動能力との関係について**



氏名:	永松幸一 / NAGAMATSU Kouichi	E-mail:	nagamatu@cc.miyakonojo-nct.ac.jp
職名:	准教授	学位:	修士(体育学)
所属学会・協会:	日本体育学会, 日本バイオメカニクス学会, 日本コーチング学会, 日本トレーニング科学会		
キーワード:	短時間で大きな力を発揮する能力(SSC 遂行能力), 発育発達, 疾走能力, 跳躍能力		
技術相談 提供可能技術:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種運動能力の測定評価</li> <li>・各種運動能力向上のためのトレーニングプログラムの提供</li> <li>・陸上競技における技術指導全般</li> </ul>		

研究内容:

各種運動やスポーツパフォーマンスを向上させるためには、反動動作における筋収縮の2つの形態である伸張-短縮サイクル運動(Stretch Shortening Cycle: SSC)が高強度で行われる必要があり、短時間で大きな力を発揮する能力(SSC 遂行能力)を身に付けることが重要である。

発育発達過程の児童や生徒、競技初心者等に対しては、怪我なく安全に行えるエクササイズを導入やその選択や配列を慎重に計画する必要があり、運動神経の発達と運動学習最適期である思春期前に、SSC 遂行能力の神経系の要因を段階的に習得させる必要がある。

疾走および跳躍能力と主に思春期以前の子どもにおける SSC 遂行能力との関係性を明らかにし、今後の日常的な運動やスポーツ場面に活用できる有益な知見を得ることを、主な研究テーマとして取り組んでいる。

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	
マルチジャンプテスト(DKH)	
エクスジャンパー(DKH)	